

## 骨材露出仕上げ用表面遅延剤 ― コンクリート表面塗布型

「EAC-S」は骨材露出仕上げ用表面遅延剤で、仕上がり面は自然の美しさがあるばかりでなく過酷な環境の下でもその外観を半永久的に維持します。

打設直後のコンクリート面に「EAC-S」を塗布すると、表層部のセメントのみに作用して凝結を一時的に停止させます。本体のコンクリートが硬化してから、放水により表面の柔らかいセメントペーストを除去すると、下地にしっかり埋め込まれた骨材が均一に現われてきます。

## 特 長

- 美しい表面仕上げ
- 開放までが早い
- 鉄とコンクリートに無害
- 施工が容易
- 施工時間の短縮
- アメリカ陸軍規格 CRD-94 適合品

## 用 途

- 広場、テラス、階段などの新設コンクリート

## 性 状

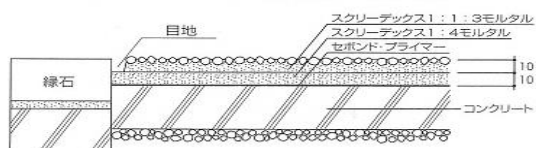
外観	密度 (g/cm <sup>3</sup> )	エッジング深度 (mm)	骨材の寸法 (mm)
青緑色液体	1.0 ± 0.2	3 ± 1	13 以下

## 施工上の注意事項

- コンクリートを打ち込み、十分に締め固めてからコテ押えして表面を均らします。表面の骨材量を増やすには次の二つの方法があります。①粗骨材を特に多く配合したミックスを表層に使用します。②表面に粗骨材を散布して追加し、コテまたはテラゾローラーで押えます。
- いずれの場合も骨材がセメントペーストで充分包まれていることを確認して下さい。
- 表面のブリージング水が消え次第、低圧噴霧器を使用して EAC-S を均一に 1 回吹付け、直ちに表面をシートで覆います。
- 翌日または翌々日にシートを取り、高水圧洗浄機や左官ブラシとホースによる水洗いで未硬化のセメントペーストを除去します。必ず事前に小さな箇所にて洗い出しの確認を行い、適度のエッジング深度となることを試験して下さい。
- 高温時や早強セメントを使用した場合には 早めに確認して下さい。
- 使用道具は作業後すぐに水洗いして下さい。

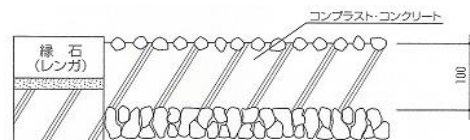
## 使用例

## 玉砂利モルタル



- 緑石の表面より 20mm 下までコンクリートを打ちます。
- 硬化したコンクリート表面にプライマーとしてセボンド：水 = 1：1 を塗布し、スクリーデックス（夏期はコンプラスト 211）を混和したセメント 1：砂 = 1：4 のモルタルを 10mm 厚に塗って下さい。
- 上記モルタル塗りに追いかけて、スクリーデックス（夏期はコンプラスト 211）を混和したセメント：細砂：玉砂利 = 1：1：3 のモルタルを 10mm 厚に塗りコテで押えます。
- EAC-S の噴霧、シート養生、洗い出しを行います。

## 普通コンクリート



- コンプラストを混和し、単位セメント量 300kg 以上、水セメント比 5.5% 以下、スランプ 12cm 以下のコンクリートを 100mm 厚に打ち、コテ押えして仕上げます。
- EAC-S の噴霧、シート養生、洗い出しを行います。

## 使用および保管上の注意事項

- 使用前には、本品をよく攪拌ください。
- 塗布後、施工面が凍結しないように注意してください。
- 保管は 0°C 以上の冷暗所に保管してください。
- 使用後は缶を密封して保管してください。

## 安全衛生上の注意事項

- マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
- 目に入った場合は、直ちに清浄な水で十分洗浄し専門医の診断を受けてください。
- 誤飲した場合は、直ちに多量の水を飲ませて吐かせ専門医の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で洗浄して下さい。
- 子供に触れさせないでください。

## 荷 姿

18 L / 缶

**CREDECENCE**  
クリディエンス株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-1-3  
TEL: 03-4590-0200  
FAX: 03-3409-3898  
URL: www.crdc.co.jp

Apr, 2020

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は

記載内容についてのご注意

●本記載事項は、弊社の実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。

●ご使用に際しては、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。